

平成26年度 第31回 道南中学生新人バドミントン大会 要項

- 1 主催 函館地区バドミントン協会
- 2 日時 平成26年10月11日（土）、12日（日）、10月25日（土）
- 3 会場 函館市民体育館（函館市湯川町1丁目32番2号 TEL57-3141）
- 4 競技種目 男子シングルス・・・BS（A）／BS（交流）／BS（B）
男子ダブルス・・・BD（A）／BD（交流）／BD（B）
女子シングルス・・・GS（A）／GS（交流）／GS（B）
女子ダブルス・・・GD（A）／GD（交流）／GD（B）

5 大会日程

□10月11日（土）

8：00～	開場・会場設営・公開練習（監督会議）	シングルス
9：10～	開会式～（終了後）競技開始	種目

□10月12日（日）

8：00～	開場・会場整備・公開練習（監督会議）	シングルス
9：00～	競技開始	種目

□10月25日（土）

8：00～	開場・会場設営・公開練習（監督会議）	ダブルス
9：10～	競技開始	種目

- 6 参加資格 ①函館市、渡島、檜山地区の中学校に在籍する者で、学校長・保護者が許可し、別紙「保護者参加承諾書」を提出した者とする。
②大会当日、責任者（当該中学校の教職員、または保護者、指導者）が引率できる選手であること。
③本年度、当地区協会に登録済みの選手であること。（未登録の選手は、必ず追加登録をしてください。）
④申し込み締め切り後の選手変更は認めない。
⑤エントリー方法については、4ページ「付則」を参照のこと。
- 7 競技規則 ①本年度、（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程ならびに公認審判規程に準ずる。
- 8 使用器具 ①本年度、（公財）日本バドミントン協会検定合格用器具を使用する。
②（公財）日本バドミントン協会検定球を使用する。（地区協会でご用意する）

- 9 競技方法** ①各種目ともトーナメント法による。
(ただし、出場数によりリーグ戦を行う場合がある。)
- ②ポイント及びインターバルは原則として各種目とも競技規則通りとする。
(ただし、参加申し込み数や会場状況などにより、交流の試合についてはポイント制限：15点で試合をおこなう場合がある。)
- ③競技進行については、原則として上記「5 大会日程」にしたがっておこなう。
- ④男女ともBS (A) /GS (A) /BD (A) /GD (A) については、準決勝での敗退者同士でランク「3」・「4」を決めるための試合をおこなう。
- 10 競技役員** レフェリー (小石 秀一) デピュティ・レフェリー (永田 悦子)
- 11 参加料** ①一人1種目：1,000円
②参加料は申し込み時の出場数分とし棄権などの場合でも返戻しない。
- 12 申し込み** ①別紙「様式1 参加申込一覧表」・「様式2 参加申込個票」に競技種目ごとに男子は「黒」・女子は「赤」で記入の上、中学校単位で郵送すること。
②別紙「様式1 参加申込一覧表」・「様式2 参加申込個票」とともに、競技種目別の校内におけるランクを記入すること。
③「様式1 参加申込一覧表」・「様式2 参加申込個票」とともに一括で郵送のこと。
(個票は、切り離さないこと)
④不備なもの、及び電話による申し込みは受け付けません。
- 13 申込締切** 平成26年9月19日(金) 必着のこと。
- 14 申込先** 〒040-0044
函館市青柳町10番7号 函館市立潮見中学校内 永田 悦子 (宛)
TEL 0138-23-4295 FAX 0138-23-4296
(大会に関する問い合わせも上記へお願いします。)
- 15 組合せ** ①平成26年9月27日(土) 14:00から 函館市立潮見中学校
②函館地区バドミントン協会がシード法に基づいておこなう。
(組合せの結果及びタイム・テーブル、各中学校の応援席については、10月6日21:00に地区協会のホームページ(中学校のページ)に掲載する予定です。)
- 16 表彰** ①各種目とも第3位まで表彰する。
・A部門の種目で、ランク決めによりランク「3」・「4」になったダブルス(2組)・シングルス(2名)については、それぞれ第3位として表彰する。
・その他の種目については、準決勝で敗退した者を第3位として表彰する

17 その他

- ①服装は品位を保つため、(公財) 日本バドミントン協会検定合格品とする。
- ②選手は、競技時に背面に以下のゼッケンを必ずつけること。着装については、安全性と確実性を考慮して付けること。

(サイズ) 横30cm × 縦15cm

中学校名 氏名

- ③ベンチ入りできる指導者(監督・コーチ・マネージャー)は地区協会に登録済みで学校長が認めた者とする。

※別紙「様式1 参加一覧表」に氏名を記入のこと

- ④大会時、各日において競技開始前に監督会議をおこなうので参集すること。

- ⑤主審・線審・得点係について

- ・主審・得点係(カウンター)は敗者(学校)でおこなう。但し、タイムテーブルの1段目の試合については、函館地区バドミントン協会から各中学校に依頼する。
- ・線審は対戦する選手が所属する中学校からそれぞれ1名ずつ選出すること。

18 公開練習

公開練習時間は、以下の予定でおこなう。

10/11 会場設営	8:15~8:25	8:25~8:35	8:35~8:45	8:45~8:55
	女子(前半)	→女子(後半)	→男子(前半)	→男子(後半)
10/12 会場設営	8:15~8:25	8:25~8:35	8:35~8:45	8:45~8:55
	男子(前半)	→男子(後半)	→女子(前半)	→女子(後半)
10/25 会場設営	8:15~8:25	8:25~8:35	8:35~8:45	8:45~8:55
	女子(前半)	→女子(後半)	→男子(前半)	→男子(後半)

19 連絡

- ①大会当日、開館時に市民体育館入り口に生徒が殺到する場面が見られます。事故・ケガの防止のため、入館時のマナー遵守にご協力ください。ギャラリーでの各中学校の応援席を予め指定し、その結果を協会のホームページに掲載する予定です。
- ②今大会に関する「大会要項及び参加申込用紙：一式」を地区協会のホームページに掲載します。ご活用ください。
- ③本大会に出場しない学校は、FAXで不参加をお知らせください。要項や申し込みが届いていないことなどを防ぐためです。ご協力ください。

20 個人情報の取り扱い(利用目的)

参加申込書に記載された個人情報の取り扱いについて、本大会利用目的以外に使用することはありません。

(付則)

(1) エントリー方法について

- ①各校の種目ごとの出場枠数は無制限とする。
- ②各部門、複の選手は同一学校の生徒で編成されたものであること。
- ③各部門の区分は、以下の通りとする。
 - ・(A部門)：北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会の函館地区予選会とする。
 - ・(交流)：A部門に出場した選手を対象に交流を目的とする。A部門で出場した種目とは別の種目に出場する。
 - ・(B部門)：大会経験の少ない者を対象とし、できるだけ多くの選手に大会出場の機会を与えるための部門とする。
- ④A部門及びB部門ともに、学年別による区分はおこなわない。
- ⑤いかなる選手もA部門とB部門の両部門にわたって出場できないものとする。
- ⑥エントリーに関する詳細は以下による。

推薦選手	北海道バドミントン協会による推薦によって全道大会に出場する場合は、〔交流〕部門のシングルス、ダブルスの1種目、あるいはシングルス、ダブルスの2種目出場できるものとする。(下記 北海道バドミントン協会競技委員会規程参照) (ア) (交流)シングルス (イ) (交流)ダブルス (ウ) (交流)シングルス + (交流)ダブルス
A部門	(1) A部門の出場者については、男女それぞれにおいて、下記(2)に示す方法により出場できる。 (2) (ア) (A) シングルス + (交流) ダブルス (イ) (A) ダブルス + (交流) シングルス (ウ) (A) シングルス (エ) (A) ダブルス (3) (交流) のみの出場は不可とする。
B部門	(1) 一人1種目とし、シングルスまたはダブルスのいずれかとする。 ・シングルスとダブルスとの重複出場は不可である。

- ⑦エントリーにあたっては、別紙「様式1 参加申込一覧」に以下に従って記入すること。
 - ・1選手ごとに、出場する種目の欄に①・②・③のように種目別の校内ランクと併せて書式で記入すること。

第33回 北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会について

- ① 日時：平成27年1月12日(月)～13日(火)
- ② 場所：〔旭川地区：旭川市総合体育館〕
- ③ 函館地区の出場枠は男女とも各種目・・・3
(ただし、その年度の全道中体連個人戦において
ベスト4に入った地区は出場枠が1増)

※今年度は該当ありません。(増枠なし)

〔参考〕 ※北海道バドミントン協会競技委員会規程

下記の基準に該当するものを北海道バドミントン協会全道新人バドミントン競技大会推薦選手とする。

- ・シングルス：全道中体連個人戦シングルスで、2回戦を勝ち抜いた1・2年生全道ジュニア南・北で第1位・第2位の者
- ・ダブルス：全道中体連個人戦ダブルスで、2回戦を勝ち抜いた1・2年生ペア